

全ては健康を願う人々のために

 東邦ホールディングス株式会社

株主の皆さまへ

第76期 第2四半期のご報告  
2023.04.01 > 2023.09.30

証券コード 8129

## トップメッセージ

Top Message

### 「次代を創る」ために、着実に中期経営計画を遂行いたします。

#### スペシャリティ医薬品等の取扱卸を限定する 製品の売上拡大などにより増収増益

当第2四半期における当社の連結業績は、新型コロナウイルス感染症の第9波ともいわれる感染拡大に伴い、治療薬の売上が当初の想定を大きく上回る結果となりました。また、がん治療薬などの新薬や取扱卸を限定するスペシャリティ医薬品等の製品の販売が順調に拡大し、売上に大きく寄与いたしました。医療機関との価格交渉においては引き続き個々の製品価値と流通コストに見合った単品単価交渉に努め、顧客支援システムについても導入件数が増加し利益の底上げに貢献しました。この結果、売上高734,846百万円(前年同期比7.8%増)、営業利益は6,492百万円(前年同期比11.3%増)、経常利益は7,945百万円(前年同期比7.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は8,782百万円(前年同期比144.1%増)といずれも増益となりました。なお、中間配当金は1株当たり18円(普通配当16円、記念配当2円)とさせていただきます。期末配当金についても1株当たり18円(年間配当金36円)を予定しています。

#### 「事業変革」に着手、着実に中期経営計画を遂行

現在、当社グループは2023年から3カ年を期間とする中期経営計画2023-2025「次代を創る」を推進しています。医療・健康・介護分野に携わる企業集団として当社グループが次代においても社会的使命を果たすための基盤作りの期間と位置づけ、「事業変革」、「成長投資・収益性向上」、「サステナビリティ経営」、「資本効率の改善と株主還元の向上」の4点を基本方針として、積極的なアライアンスとDXの導入により具体的施策を実行してまいります。

「事業変革」においては、卸売事業の変革の第一歩として連結子会社の東邦薬品株式会社において、7月に営業部門を中心とした大幅な組織変更を行い、地域に根ざした取り組みを推進

するため二次医療圏をベースとした組織に再編いたしました。同時に、医薬と検査薬の融合や、事業所の統廃合、営業と配送の効率化も積極的に進めています。

オープンイノベーションによる新しい事業の創出にも取り組んでいます。4月には日本有数の技術拠点である国立研究開発法人産業技術総合研究所(産総研)と連携研究ラボを設立し、社員24名が共同研究に参画しています。社内改革プロジェクト「MAXIS2021」では、50名超の若手社員が顧客支援システムや営業、物流などをテーマに改革案を検討しています。また、9月にはオンライン医療事業や臨床開発デジタルソリューション事業等を展開する株式会社MICINと資本業務提携を行い、両社の各事業での協業シナジーによるヘルスケア領域における様々な課題解決を目指しています。

「サステナビリティ経営」については、再生可能エネルギーの調達によるCO<sub>2</sub>排出量の削減に取り組めます。また、「関連法規の遵守」と「コンプライアンス・リスクマネジメント」につきましては引き続き全ての役員と社員が最優先事項として取り組むとともに、グループ最大の経営資源である社員の健康と成長のための人的投資を続けてまいります。

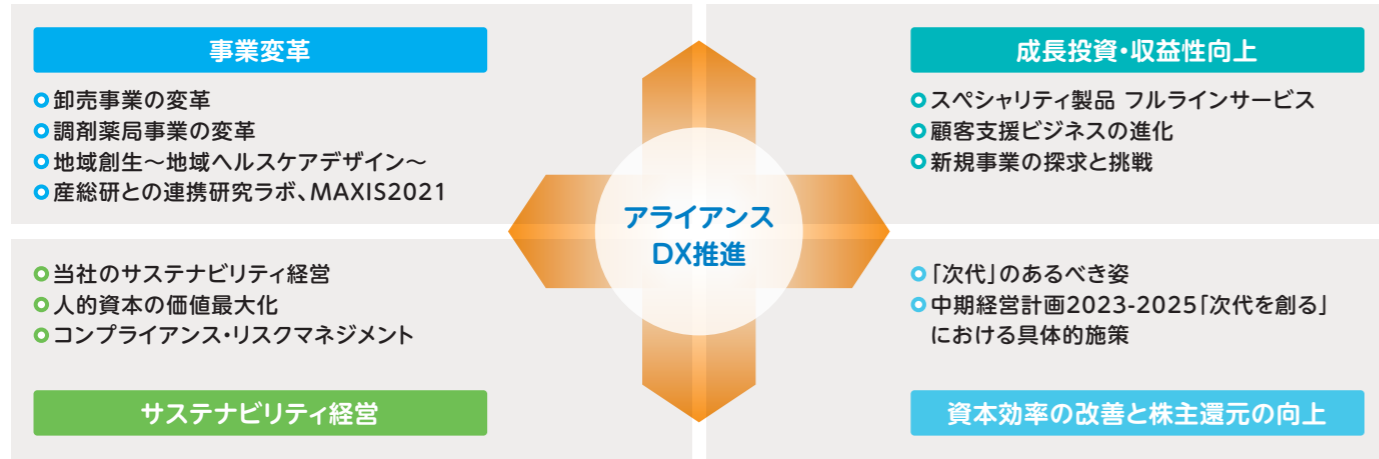
2023年9月、当社は創業75周年を迎えました。先人が築きあげてきた資産を次代にしっかりとバトンタッチすべく、中期経営計画の各施策をしっかりと遂行し、社会に必要とされ続ける会社であり続けたいと存じます。株主の皆さまには引き続きご支援・ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

代表取締役CEO  
有働 敦



# 特集 中期経営計画2023-2025「次代を創る」

当社グループは2023年5月に、中期経営計画2023-2025「次代を創る」を策定いたしました。この先に広がる「次代」に向けた基盤創りである中期経営計画を実行することで、厳しい市場環境を乗り越え持続的に成長するとともに、全てのステークホルダーから必要とされ、継続して支持される企業集団を目指してまいります。



## 1. 事業変革

### ① 卸売事業の変革

医薬品業界の大きな課題の一つである流通改善を推進すべくこれまでの商慣習から脱却し、「次代」の実現に向けた組織再編を実行していきます。また、営業や配送それぞれの役割を明確にすると同時に、今の時代に即した新たな職種や働き方の検討、人財活用などを推進することで卸売事業の生産性を向上させます。

### ③ 地域創生～地域ヘルスケアデザイン～

構想区域(二次医療圏)に基づいた活動を可能とする組織に再編し、地域の実情や課題を見極めた取り組みを推進します。広域から狭域までの物流体制と顧客支援システムを中心とした医療DXを融合することで、最善となる課題解決を企画・設計・実行し、医療提供体制への支援と健康を願う人々のQOL改善の実現に取り組みます。

### ② 調剤薬局事業の変革

デジタル化への対応と在宅医療への貢献に向けた組織・機能の変革を推進するために、調剤薬局事業会社の管理機能集約とシステム統合による機能強化を進めていきます。また、採算性を重視した新規開局・閉局、保険外収入の拡充などを実施するとともに、電子処方箋やオンライン服薬指導をはじめとしたDX推進に取り組みます。

### ④ 産総研との連携研究ラボ、MAXIS2021

国立研究開発法人産業技術総合研究所(産総研)が有する最先端技術や先進的開発力と、当社グループの業界知見・ノウハウを融合し、医療アクセスの課題解決や新しい技術、システム、サービスの社会実装を進めます。また、社内改革プロジェクト「MAXIS2021」を推進し、次代を担う人財の育成に努めます。

## 2. 成長投資・収益性向上

### ① スペシャリティ製品 フルラインサービス

市場拡大が見込まれるスペシャリティ製品の取り扱いを拡大するため、製薬会社やバイオベンチャーからの多様なニーズに対応できるフルラインサービスを当社の一元管理システムと積極的なアライアンスにより構築します。

### ③ 新規事業の探求と挑戦

成長が期待できる医療関連領域・製品への積極的な投資による新たな事業の構築を、卸売事業・調剤薬局事業・医薬品製造販売事業を有する共創未来グループにしかできないグループシナジーを最大源に発揮することで実現します。

### ② 顧客支援ビジネスの進化

医薬品発注・情報端末機「ENIF」、診療予約システム「LXMATE HeLios」、[初診受付サービス]やオンライン診療・服薬指導システム「KAITOS」など30年近く築き上げてきた顧客支援ビジネスにおける当社の強みに加え、積極的なアライアンスによりAI等の最先端技術を取り込むことで、更なる進化を目指します。



## 3. サステナビリティ経営

### ① 当社のサステナビリティ経営

経営理念に基づき、医療・健康・介護分野に携わる企業集団として、事業を通じた社会課題の解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献していきます。環境への取り組みについては太陽光パネル、蓄電池、EV車の活用による脱炭素への取り組み、計画配送・共同配送による配送効率化を推進します。

### ② 人的資本の価値最大化

人財によって成長し、社員の自由な発想を尊重してきた当社の企業文化を大切に継承するとともに、共創未来グループが必要とする人財の育成と、人事制度の整備、働き方改革の推進により人的資本の価値最大化に取り組みます。

### ③ コンプライアンス・リスクマネジメント

全ての役員と社員が「関連法規の遵守」と「コンプライアンス・リスクマネジメント」を最優先事項として行動します。

## 4. 資本効率の改善と株主還元の向上

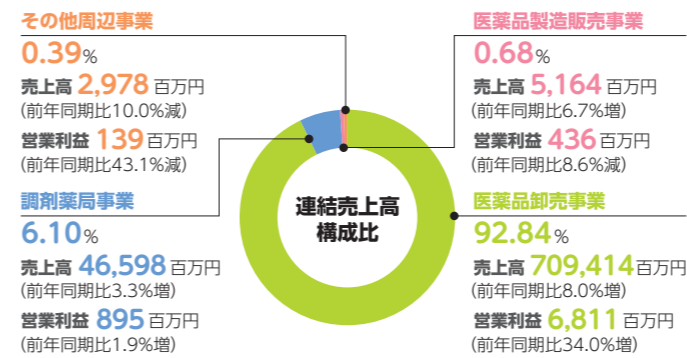


中期経営計画2023-2025「次代を創る」における具体的施策

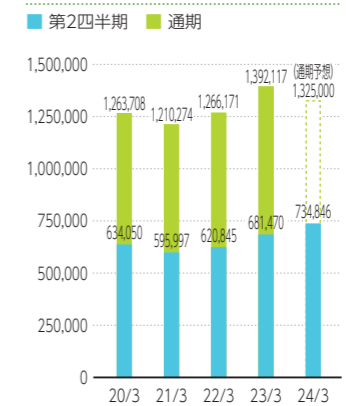
- ① 投資計画: 380億円
  - 成長分野への投資: 200億円
  - インフラへの投資: 120億円
  - 人的資本への投資: 60億円
- ② 自己株式取得: 300億円以上  
資本効率を考慮し、機動的に実施
- ③ 配当  
DOE2%を見据え、安定的に向上
- ④ 政策保有株式  
保有企業先との十分な対話を得たうえで、継続的に縮減

## 財務ハイライト | Financial Highlights (2023年9月30日現在)

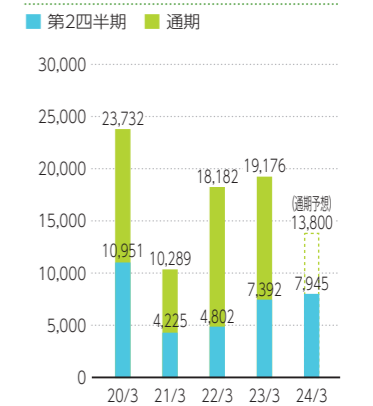
### 事業セグメント別情報



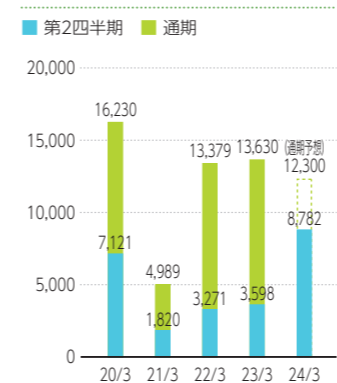
### 売上高 (百万円)



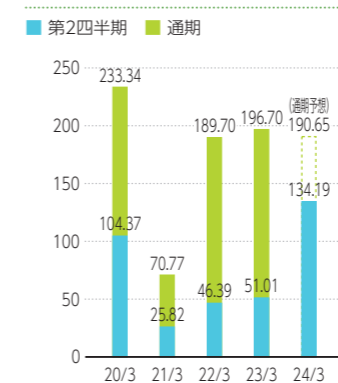
### 経常利益 (百万円)



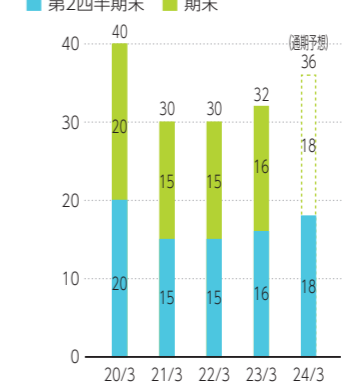
### 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (百万円)



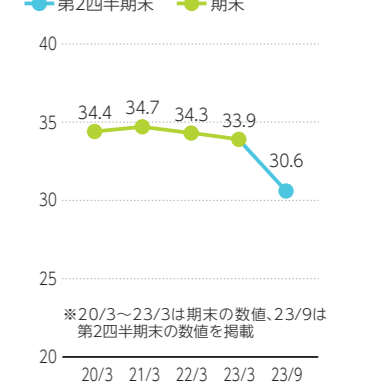
### 1株当たり四半期(当期)純利益(EPS) (円)



### 1株当たり配当金 (円)



### 自己資本比率 (%)



※ 2024年3月期第1四半期連結会計期間より表示方法の変更を行ったため、2023年3月期第2四半期および通期につきましては、売上高および営業利益を遡及適用した組替え後の数値を記載しています。

会社データ

会社名	東邦ホールディングス株式会社
本店	〒155-8655 東京都世田谷区代沢5-2-1 電話番号: 03(3419)7811
丸の内オフィス	〒100-6613 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー13F 担当: 03(6838)2803
設立	昭和23(1948)年9月
資本金	106億49百万円
株式	東京証券取引所 プライム市場 (証券コード:8129)
従業員数	7,660名(連結)
グループ会社	医薬品卸売事業: 東邦薬品(株) 調剤薬局事業: ファーマクラスター(株) 医薬品製造販売事業: 共創未来ファーマ(株) 情報処理事業: (株)東邦システムサービス 不動産事業: 東邦不動産(株) 臨床試験受託・支援事業: (株)東京臨床薬理研究所 情報処理機器の企画・販売業: (株)アルフ スペシャリティ医薬品関連事業: オーフントラストジャパン(株) 企業経営・医薬経営コンサルティング: (株)ネグジット総研 医薬品に関するインターネット事業: (株)e健康ショップ 情報提供サービス業務、等: (株)eヘルスクエア 通所介護施設の運営: 共創未来メディカルケア(株)

役員

代表取締役 CEO	有働 敦	執行役員 中込 次雄
代表取締役 CFO	枝廣 弘巳	執行役員 河村 真
専務取締役 COO	馬田 明	執行役員 吉川 晶子
取締役	松谷 竹生	執行役員 小川 健吾
取締役	多田 眞美	執行役員 上野 淳
取締役	村川 健太郎	執行役員 渡辺 一幸
監査等委員である取締役(社外)	加茂谷 佳明	執行役員 池田 聡
監査等委員である取締役(社外)	渡邊 俊介	執行役員 清水 一樹
監査等委員である取締役(社外)	小谷 秀仁	執行役員 駒井 理
		執行役員 能代 愛子
		執行役員 中田 繁樹
		執行役員 河野 修蔵

株主メモ

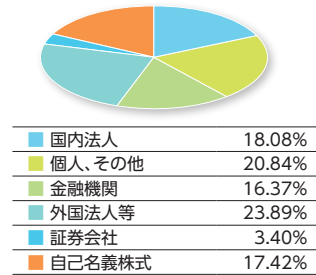
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催いたします。
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
公告方法	電子公告(https://www.tohohd.co.jp)による。 (止むを得ない事由により電子公告できない場合は、日本経済新聞に掲載する。)
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-782-031(平日9:00~17:00)

(ご注意)

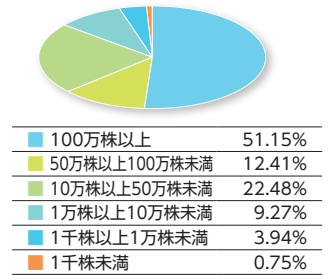
- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三井住友信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三井住友信託銀行)にお問合せください。  
なお、三井住友信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行本支店にお申出ください。

発行可能株式総数 192,000,000株  
発行済株式の総数 78,270,142株  
株主数 4,301名

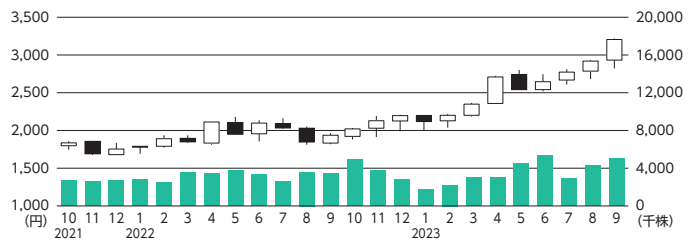
所有者別株式分布状況



所有株数別株式分布状況



株価および売買高の推移(月足)



株主優待制度

毎年3月31日(当社期末)最終の株主名簿に記載または記録された1単元(100株)以上保有の株主さまといたします。

2022年3月期の贈呈商品例 ▶

保有株式数に応じて以下の商品を贈呈いたします。

100株以上1,000株未満 保有の株主さま	1,000円相当の 当社取扱商品
1,000株以上 保有の株主さま	3,000円相当の 当社取扱商品

※ご優待内容については見直しをすることがございます。

贈呈時期 毎年7月中の送付を予定しております。

株式に関するお手続きについて

株式に関するお手続きは、特別口座に記録されている場合と、証券会社の口座に記録されている場合で、下記のとおり異なりますので、該当の窓口にお問合せください。

特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
<ul style="list-style-type: none"> <li>特別口座から一般口座への振替請求</li> <li>単元未満株式の買取請求</li> <li>住所・氏名等の変更</li> <li>特別口座の残高照会</li> <li>配当金の受領方法の指定(*)</li> <li>マイナンバーに関するお届出、お問合せ</li> </ul>	<b>特別口座の 口座管理機関</b>  三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 ☎ 0120-782-031(平日9:00~17:00) https://www.smtb.jp/personal/ procedure/agency
<ul style="list-style-type: none"> <li>郵送物等の発送と返戻に関するご照会</li> <li>支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>株式事務に関する一般的なお問合せ</li> </ul>	<b>株主名簿 管理人</b>

(\*)特別口座に記録された株式をご所有の株主さまは、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

証券会社の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
<ul style="list-style-type: none"> <li>郵送物等の発送と返戻に関するご照会</li> <li>支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>株式事務に関する一般的なお問合せ</li> </ul>	<b>株主名簿 管理人</b>  三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 ☎ 0120-782-031(平日9:00~17:00)
<ul style="list-style-type: none"> <li>上記以外のお手続き、ご照会等</li> </ul>	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。